
9月14日、2008年サラゴサ国際博覧会が閉幕

～ 日本館、約74万人を集める～

～ 随所で『愛・地球博』の理念を継承～

「水と持続可能な開発(Water and Sustainable Development)」をテーマに掲げ、スペイン国アラゴン州サラゴサ市で開催された2008年サラゴサ国際博覧会が、9月14日、93日間の会期を終え閉幕しました。

2005年日本国際博覧会(『愛・地球博』)以来の国際博覧会となる今回の博覧会には、106の国と企業、NGO等が参加。140のパビリオンが魅せる展示と約5,000ものショーやイベントで会場は連日賑わいが絶えず、来場者数は565万941人に達しました。

日本政府は「自然の叡智」をテーマにした『愛・地球博』の理念を継承するとともに、これまで日本人が水や自然と共生する上で有してきた「知恵と技」を、おもしろく、わかりやすい形で、世界に向けて発信することに努めました。

会場の中央部に位置し、参加国のなかでも最大規模(約1,800㎡)のパビリオンである日本館は、「水と共生する日本人～知恵と技～」を出展テーマに掲げ、浮世絵を素材にして、循環型社会が確立していた江戸時代の知恵を伝えることで、水と共生する視点を表現しました。大型スクリーンを通して約10分間写される浮世絵の世界や、実際に水しぶきが飛ぶ高さ12mの滝などの展示により、日本館には博覧会の人気館として連日入館者の長蛇の列ができ、多くの注目が集まりました。

行催事では、7月21日(月)にジャパンデー、7月22日(火)～24日(木)にジャパンウィークを開催しました。ジャパンデーでは東儀秀樹さん(雅楽師)、小松原庸子さん(スペイン舞踊家)がステージを披露。ジャパンウィークでは渡辺貞夫さん(音楽家)と世界4カ国の子供たち、特別ゲストの村治佳織さん(ギタリスト)の共演により、日本政府出展事業メッセージソング『ウォーター・カラーズ』を披露。また、山本寛斎さん(デザイナー、プロデューサー)による野外パフォーマンス『いのちの祝祭』が繰り広げられました。さらに『愛・地球博』で人気を博したモリゾー・キッコロが再登場し、博覧会のマスコット『フルービー(Fluvi)』とミュージカルで共演しました。

ジャパンデー、ジャパンウィークには皇太子殿下もご出席されました。皇太子殿下は21日に開かれた「水の論壇(ウォータートリビューン)」国際シンポジウムで「水との共存 - 人々の知恵と工夫」をテーマに特別講演をされ、江戸時代の日本における循環型の資源利用システムをご紹介されるとともに、人と水がかかわる「循環型社会」の構築を呼びかけられました。

閉幕直前の 9 月 13 日には、BIE(博覧会国際事務局)褒章制度により、日本はカテゴリーA (750 ~ 1,000 m²)のデザイン部門で金賞を受賞しました。日本館の展示は「洗練されたスタイルとテーマに沿ったすばらしい内容」と高く評価されました。

9 月 14 日、開幕以来約 74 万人の来館者をお迎えし、日本館は閉館を迎えました。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

独立行政法人 日本貿易振興機構
(ジェトロ)
展示事業部 サラゴサ博覧会チーム
三宅、辻本

TEL: 03-3582-5315

FAX: 03-3505-0450

Expo2008@jetro.go.jp

日本館について

- ・名称: 2008年サラゴサ国際博覧会日本館
- ・テーマ: 水と共生する日本人～知恵と技～
(ARMONÍA CON EL AGUA Sabiduría y Técnica)
(HARMONY WITH WATER Wisdom and Skills)
- ・パビリオン構成: プロローグ / ゾーン1「水とくらし」 / ゾーン2「水といのち」
- ・敷地面積: 約 1,800 m²
- ・ホームページ: <http://zaragoza.expo-japan.jp/index.html>

行催事(ジャパンデー、ジャパンウィーク)について

ジャパンデー 7月21日(月)

- ・公式セレモニー: 炎太鼓によるパフォーマンス
- ・「水の論壇」国際シンポジウム: 「気候変動と持続可能な水質源」
- ・公式レセプション: 渡辺貞夫と村治佳織によるライブステージ
- ・東儀秀樹雅楽コンサート 「シルクロードから1400年」
- ・小松原庸子スペイン舞踏団 「浄瑠璃フラメンコ」

ジャパンウィーク 7月22日(火)～24日(木)

- ・「Share the World」コンサート(22・23日)
渡辺貞夫と世界の子どもたち(特別出演 村治佳織)
- ・山本寛斎「いのちの祝祭」(23日)
- ・モリゾー&キッコロミュージカル with フルービー「Mañana(あした)」(22～24日)

ご参考:サラゴサ国際博覧会の概要

- 名称: 2008年サラゴサ国際博覧会
- 博覧会の種類: 国際博覧会条約に基づき、第138回BIE総会で承認された認定博覧会
- 開催日程: 2008年6月14日(土)～2008年9月14日(日) 93日間
- 開催地: スペイン国アラゴン州サラゴサ市
- テーマ: 水と持続可能な開発 Water and Sustainable Development
- 目的: 人類の生存に欠かせない「水」との新たな関係を構築する必要性を、地球規模で考える枠組みを創造することを目的とする
- 参加国: 106カ国
- 総来場者数: 565万941人
- 会場面積: 25ヘクタール
- 事業主体: 2008年サラゴサ国際博覧会公社